



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私はこの特別授業で原爆を見近に感じました。
私はいままで原爆のことは国語や社会の授業でしか知りま
せんでしたが「こんな見近に原爆で悲しんだりくるしんだり
する人がたくさんいるのだ」と思いました。授業に来てくださ
った先生のお父さんが当時の事を思い出して泣いていた時
私も泣きそうになりました。それと同時に原爆のこわさ
も知りました。原爆で25万人の人が一瞬間で死ぬ、5人
に1人が死ぬ、などそんな経験のない私にはとても
分かりませんでした。私がもし、そんな状況になっ
たらこわくてその場に立ちつくしてしまうと思います。
罪のない人たちがこんなにくるしむのはかわいそう
だと思います。なので私は、この原爆を知らない人たちに
私の知っていることをお伝えたいです。そしてもう二度
とこのようなことがおこらないようになってほしいと
思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆のことは授業でやりましたが、こんなにくわしくはやらなかった
ので、とても勉強になりました。

今の日本では想像できないことだと思いました。なぜなら、今の
日本とアメリカの関係が良いからです。また、アメリカが実験と
して広島県と長崎県に原爆を落としましたからです。実験として
原爆を落とされたため、日本は何もやっていません。罪のない日本
に原爆を落とし、広島県と長崎県から多くの死者、被爆者を
出したことも今では考えられません。だから私は、今の日本では
想像できないことだと思いました。

そして私は原爆先生の特別授業で大切なことを2つ学びました。
1つ目は、『命の大切さ』です。罪のない人々を原爆によって
多く失ってしまい、どれだけ大切かよく分かりました。

2つ目は、『原子爆弾を作ってはいけない』ことです。原子爆弾を
使ってしまふことで多くの命を失ってしまったので、まずは
原子爆弾を作らない、ことも大切だと思いました。

この2つの大切なことを日本、世界の国々が守っていければ、
良いと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

わたし達に貴重なお話をしていただき、ありがとうございました。原爆について学んだあとは、受講する前の気持ちとは全く違う気持ちになってしまいました。原子爆弾がどれだけの勢力なのか、改めて知ることができました。熱線、衝撃波、放射線がどれだけ人に衝撃をあたえるのかを聞いていたら、あまりにも残こくで、でも、その衝撃をあたえたのは人間なので、とても複雑な思いになりました。スカイツリーの第2展望台に太陽(それよりも熱いやっ)がくるといふ例が分かりやすく、その場で思い浮かべてみました。そうすると、またどれだけ原爆が残こくなるのかを思い知らされました。

原爆の話は、聞き終わったあとは、もちろん良い気分にはなりません。原爆について学んだことはとても貴重な体験になりました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、池田^{いけだ}真^{まこと}人の特別授業を受講して
一番心に残ったことは、パイロット大佐が乗っていた
B29爆撃機E NOLAG AYに付んであった
前長約3.12m重量約5tのリトルホーイ
についてのことです。

高度9632mで墜下さる時速300kmで
広島の上空600mで爆発し、衝撃波の速さは
毎秒500m音は350mだとすると、

上空600mで爆発すると、地上に約1.2秒で
衝撃波が来て、その約0.5秒後にドーンという
音が伝わってくる。たんの章序もなくとつせんの
の衝撃波は人の対応もとれなかったと

いうのだがそれに太陽の表面温度は6000度
というのに対し、上空600mに7000度の円径か
で炸つて衝撃波にたれた人々も7000度という

とつせんの暑さで死んでいくのだ。水では人は
死んでしまう、さらにおじろいた点はリトルホーイに

付んであったウランは約60kgあったのにkgしか
火爆しなかったのだ。もし60kgのウランが落ちて



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

爆発すると死者数は約840万人

被爆者数は約1440万人になる

日本人の人口は約1億2800万人、死者数、被爆

者数をおおせると約2280万人、

2280万人だと普通の人口は約1億520万人まで、

減ってしまう。ほくは、あさあさウランを60kgも

持たなくていいと思った。実験なら10kg

こんでいけば十分であるけれど、10kgも

いらぬのでは、なつか。

池田眞徳さんは、そういう授業を行って自分自身か

かない気持ちになると思い封かど火が気持ちで

授業を行っていらっしゃるのですか？

なぜ授業を止めなかったのですか？

この前の授業はほんまにありかど火が気持ち

ました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を受講して
 いただきありがとうございました。
 僕は原爆のことで今の日本では、
 おなじいほどひびき渡る人々、光景
 について写真つきで教えて
 くれました。一番印象に残ったのは、
 原爆先生のお父さんが体験した、
 原爆をうけた人々の写真です。
 その光景は、写真^をでも
 読み取れるゾッとするこわさ
 見ていられなくなりました。
 ですがもうこのような事はおなじい
 信じています。日本だけでなく
 世界で戦争^がおなじい
 と思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は原爆に関するお話をしていただきありがとうございました。おかげさまで、広島や長崎に原爆が落とされた日本人の苦しみを理解することができました。しかし、日本だけにこのような悲慘なできごとがおこっていたのかというと、そうではなく、日本も朝鮮などに日本語の勉強を無理矢理させるというようにことをやっていたときもありました。だから、現代には戦争をおこして、戦争がもたらす悲慘さをあたえてはいけないということも今回の授業で学びました。日本を守るために死んでいった軍隊の人たちに感謝をしなければならず、二度と問答無用に人が死んでいくのはよくないなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

ほくはなぜ広島に原爆を投下したのかわかりません
 でした。しかし原爆先生の話を聞いて、三つの条件が
 あることを知りました。一つ目は直ぐに超える大きな
 都市である事 二つ目は効果的に破壊するために
 平野である事 三つ目は破壊の効果を知るために
 以前空襲がなかった場所である事 この条件を全て
 取りそろえていたのが神戸だったのです。ここは平野であり
 木々が山に囲まれているためかなり効果的に破壊できる
 のですが、古都のため日本人の感情を考慮して、神戸に
 原爆を投下することをやめた。このことについて、ほくは
 そういふ日本人の感情を考慮してやめたことは良事だ
 と思いました。そして候補に広島、小倉、長崎が
 残って、そしてここに投下する日は天候で決まりました
 一番その日の天候が良かったため広島に投下しました
 その原爆が重たい外もあるということです。ほく
 はこんな外に原爆が落ちてくると見て、下りて
 もこわくおそれたと思います。またこの原爆が爆発
 した時は一番真ん中が100万もあるそうです。つまり太陽が
 そのまわりのスピードで落ちてくるとは考えられ以前思っていた原爆の意識が
 ほか
 ちかくに落ち



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

ぼくは原爆先生のはなしを聞いて
もしもそのときにうまれたら「やばかった
な」と思いました。

こんなことはもうないかなって
ほしいです。

あと友だちさんのはなしをきい
ておもしろいことだなって
思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生のお話を聞いて
 とて二つとよめたことがあつた
 2つは「あのほうで広島にまどか
 十原爆は70分このうかが60分の
 しかはしつて21か月のにあらはどの
 ひがしをよめたこととです
 2つは「ぼくはもしも60分の
 2つはたし「あつたがはしは
 70分したらもしかしたら東
 海、にもしか「あつたあ、たし
 じゃあ「あつたあ、たし
 2つとて二つとよめた、2つ
 2つとよめた。
 ぼくは今回のお話をうけ
 2つとて二つと原爆をつか、2
 は「あつたあ、たし、2つとて
 たい「あつたあ、たし、2つと
 あつたあ、たし、2つと



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は最初は原爆はこわいなと思ったけど、この授業で原爆の事をきいたらすごくこわくなりました。たったの一げきで何万人の人が死んじゃったのにそれなのにアメリカは、8月9日にナガサキにも原爆を落としているのでひどいと思いました。

ひ害にあった人はひどいやけどをおってしまって子供は両親や兄弟をなくな、ちゃって離れちゃったりになってしま、た人達もいるはずなのにアメリカは2回も原爆を日本に落としたのでひ害にあった人は許せないと思います。

私にとってこの事はあの恐^{おそ}しい戦争の一つだと思います。

私にとっての平和はこのひどい事がなくて、世界が争いのない事が平和だと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生のお話を聞いて、恐怖を感じました。ただ一発の原子爆弾で、10万人以上人がなくなるなんて想ぞうできませんでした。広島県に投下された原爆、「リトルボーイ」は、小さな子という意味だが、威力は非常に大きい。熱線、衝撃波、放射線、それが原子爆弾の威力。大量な放射線をあびると、下痢、嘔吐、ガン細胞、その他の病気になる。被爆者は今でも、差別を受けています。普通の人みたいに生活できません。私は、被爆者はかわいそうだと思います。犠牲した人も、原子爆弾で病気になった人も、これからもがんばってほしいなと思います。原爆先生、私たちに原爆のことを教えて頂き、本当にありがとうございました。これからも他の人に、伝え続けてください。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は原爆先生の特別授業を受講して
思ったことは広島や長崎に落とされた原子爆
弾がこんなにも恐ろしいなんて感じまし
た。広島に落とされた時は一瞬でほとんどの人が
死んでしまい、土々も消えてしまい、原爆で焼かれて
生き残る人は手の皮とかもほとんどなく助けようとして
手を貸してあげると思かかれている人の手をにぎる
かんじが、一瞬だけこんな感じがし、落とさ
れよう人がいるが僕ももし思かける人である
のなうたぶんその人と同じことになると思います。

原子爆弾は人の自由をうばうなんて残ったと
思いました。たか、原子爆弾を落とされた長崎も
広島と同じく人が死んでしまい、土々も消えされる
という広島と同じことが起きてしまった。長崎が
もし天気が悪か、たぶん原子爆弾は落とさ
れていなか。たかもしれなかつた。たか、特別
授業を受けて原爆のことを前よりもっと
知ることができました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは一回原爆資料館に行ったことがあるが、その中にいる人形と叫ぶとき、~~原爆~~原爆はおそろしいと思いが、この授業で体験者の方の叫びがきれいであると感じることを聞き、ぼくは想像しようと思ったが、おそろしいすぎて想像できませんでした。

しかし広島も不幸中の幸いだったと思いが、なぜなら、B29爆撃機エノラゲイとほかの二つの戦機は合計5つの原子爆弾をつんでいて、そのうちの1つしか落とさなかったからです。また、核が壊れたウランは60%中1%だったからです。

またぼくはこの授業として、ぼくらも大人になったら子どもと一緒に原爆のおそろしさも教えることがなければならぬと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生十一月十五日はありがとうございました。
先生のおかげでより詳しく原爆の事を知ることが
できました。

ほくは小学中3年目の時に「はだしのゲン」という
漫画で原爆の事を知ることができ原爆の
絶望・恐怖などにとらわれていた当時の人の心が
じんわりと伝わってきました。

しかし、何かが変だと思いました。この本に書いてある
事と写真を見比べたら同じなのですが、「体験した
事と絵はちがう」と思っていました。

そして今回原爆先生のお父様が感じた事
を語られているうちに「おはり全然ちがうんだな」
と思っただけ気持ちが悪く、きりしなから

話を聞いていました。先生に色々終わった後に
質問しようと思いましたが、質問がまとまらず

結局何も質問できなかったのてくやんでいました。
しかし本よりさらに詳しくな。たと思えばとても
うれしかったです。

原爆先生 本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の話を聞いてすごく良かったです。

もう二度と原爆を起こしたくないです。

画像を見たら、もうかなしいです。

戦争で起きた、原爆事件はすごくこわいです。

もし自分が戦争で原爆事件が発生したら...

と思えば、こわいと思います。

もう二度とはくたんを起こしたくない、という私の
頭の中で思いました。

VTRを見て、すごくかなしかったです。

とてもつらかったです。

私は、そう思いました。

なので、平和な日本になれるように願いました。

いつか平和な日本を目指したいです。

そして、原爆ホム事件がないように...

特別授業、ありがとうございました。

勉強させて、いただきました。

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

私は、先生の授業を受講して改めて思ったことがあります。

それは、「原爆はおそろしい」という気持ちです。受講する前も、もちろん原爆のおそろしさは分かっていました。しかし、受講する前と後では、その気持ちはさらに強くなったと思います。

とくにその気持ちを強めたのは、先生のお父さんが実際に体験した話です。「実際に体験した」というだけあって、とてもリアルな話でした。「広島・長崎の原爆投下」と聞いても、それがどのくらいすごいか、どのような被害をもたらしたのか、などよく分からないことがたくさんありました。でも、今回先生の話を聞いて、本当はもっと私の想像よりもひどいかもしれないけれど、前よりは原爆投下のおそろしさを想像できるようになりました。先生の話の中でもとくにおどろいたのは、「人がいっしょに蒸発してしまう」ということです。私は、人の中の水が一緒に蒸発してしまうという話は、ありえない話だと思いましたが、実際にあった話なので、本当です。水が一緒に蒸発してしまうほど熱い、ということでは、広島市民の中で生き残った人はすごく少ないと思います。

そして、先生のお父さんが「きれいな」と言った原爆資料館や、原爆、戦争のおそろしさを伝える「負の遺産」の原爆ドームに付いたことばなど、機会があれば行ってみたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

先日は、原爆についての特別授業を開いて
いただき、ありがとうございました。

学校の社会の授業では、すでに戦争のことを
学んだのですが、原爆先生のお父様の体験談や
そのときのくわしい様子、原子爆弾のしくみ
など、たくさんお話を分かりやすく説明して
いただき、とても勉強になりました。

特に、原爆先生のお父様の体験談について
は、そのときの緊張感、恐怖の気持ちなど
が伝わり、戦争や原爆は、改めておそろ
しいことなのだと実感しました。

また、私があまりよく知らなかった原爆の
しくみ、効果、被害などの説明については、
とてもためになり、一つの知識として身につける
ことができたことと思います。

今日学んだことをこわからの生活、学習に
生かし、原爆はいつかということ、おそろしさ
をこの後も伝えていきたいと思っています。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆の話も聞いて

ぼくのお母さんのお父さんのお父さんは広島県
広島市に住んでいました。1945年8月6日午前8時16分
にアメリカ軍に「リトルボーイ」という原子爆弾を落
とされました。その時も広島県広島市に住んでいたので、
原子爆弾の被害をうけました。ぼくのお母さんのお父さんは
その原子爆弾で両親を失ったので神奈川県横浜のほうへ
大学で航空訓練をしていました。自分は原爆をくさったこ
とがないので、どんなにひどいかはあんまり分かり
ません。今全世界の戦争爆弾を落としたりせ
界がはめつめるので、原爆や爆弾を使わな
いようにするのかが分かりました。自分が原子爆弾
をくさしてみたりと考えると、それはいいことではないので、
原子爆弾は使わないのを伝えたいです。原爆は
自分が行って爆弾がつかさを知ってしま
います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の話を聞いて、原爆のおそろしさを学びました。

たった1つの爆弾で、広島では24万人の人が被爆してしまっただし、長崎はくもっていたら原爆を

おとされずにすんだのに、とちやうで"すこしはれど

きたため、原爆をおとされてしまっただし、被爆

した人は、け"りやおうとかい

つづいたり、ガンになったり、

いびんにえいきょうかいて

しまつとをいして

おそろしいなと

思いました。この話をき

たら、原爆をつかてはいけな

ことや、戦争をしてはいけな



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、今回の特別授業を受けて戦争のこわさについてよく分かりました。

原爆のおそろしさなどとても分かりやすく教えてくれて、

とても自分のためになりました。

この話を聞いて、私はやはり「戦争は人を不幸にするだけ」と思いました。

この鬼がいつまでも続いてほしいなと思います。

このような自分に確信が持てた

ことなので私は原爆先生にとっても感謝しています。本当に

戦争のことについてくわしく長い時間教えて下さって

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の話を聞いて、私は突さには体験していませんので、体験した人たちと同じように強い思いではないと思いますが、私なりに強く、その当時の悲惨さを感じることができました。アメリカが原爆を落とす都市の選り方がひどいと思いました。長崎なんて8月9日8時30分に雲に切れ目が入ったところをやられました。ほんの少しの運でその後のことが大きく変わってくることを知って怖かったです。原爆はものすごくいいりよくあってそんなのかい今、おちてきたら、わたしは死ぬと思います。10ヶ月になって逃げられる気がします。それなのに、生きぬいて無事に帰ってきていて、感動しました。わたしの亡くなったおにいちゃんも戦争からは生きて帰ってきて来た聞いたことがあります。奇跡はあるんだなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生のお話をきいて一番最初に思ったことは、原爆は私が思っているよりもっと悲しいものだ、のだな、ということです。実際に体験された方のお話や手記はとても現実味があり、原爆の悲しみが直接私に伝わり、たまました。原爆のいかにひどいかの説明のときはウランが全てかくやうごうをします、たらどうな、ていただろうと想像しただけでこわくなりました。

原爆にこういうふうがあるということは知っていましたが、どのようなふうなふうがでるのかは知りませんでした。せん色体まではいしてしまふと知、たときは、そのようなかそろしい武器が現実にあるのだなと思、原爆は世界にあ、てはならぬ武器なのだ、なとあらためて感じました。今では、核をつか、た武器をも、ている国が結構たくさんあります。それらをも、度も使わぬ、ような社会にしたい、なと強く感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、社会などで原爆について勉強していたが、資料を買っているより、実際に体験をした話を聞いて、それがすごく勉強になると思った。

今日の原爆暴の話をすごく人にパクリのある話だったので、きっと一生忘れないと思えます。

ぼくは、今日の話を聞いて今後の事に大分人生かえると思うので、今日の其の会をお礼良かったです。

話の内容はすごく説得力のある話で、池田さんや先生等の影響で被爆した人々の気持ちをわかりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原爆というものを甘く見ていました。

ただ単に広島、長崎に落とされて被害が出た、とだけか
思、ていませんでした。しかし、実際はもとむごい事だとは
今まで 思、てもみませんでした。

広島にすごい被害をもたらした原爆は、実際に爆発
したのはゴルフボール1個分、約1kgしか爆発していない
のです。全体で60kg、全て爆発していたらどのような
いたのか...と考えてしまいます。しかも、その原爆は
爆発した時の表面温度は約7000℃、太陽がスカイツリー
の高さまで落ちてきた、と言ってもいいでしょう。そうすると、
熱線^{熱線}で死んだ方も多かったでしょう。さらに生き残れ
たとしても、原爆症が待ちかまえるかのように降り
かかってきました。下痢や嘔吐、がんなど、原爆の故
射線のせいで病気が走ってしまいます。実際、何
年何十年と病気に苦しんだ人もいました。

このように、何の利益ももたらさない、もたらせない戦争
は、何の価値があるのだろうか、とたまに考えて
しまう。さらにその気持ちも深まった授業だったと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ

ぼくは、池田先生の特別授業を受け、大きく分けて3つのことを学びました。

一つ目は「広島の日間」です。この「広島の日間」は今では、出片所されていませんが特別に見せてもらい戦争の恐しさを学びました。

二つ目は、原爆のいかに。原爆には太陽よりも熱く、ものすごい力があります。それを人間がくらったらひどいよ。でも、何を言ってもいいのかわからないほど恐しかったです。

三つ目は最後の五分間のビデオでした。池田先生の父が、何とも病を流してました。戦争はこれほど恐しいものだと分かりました。

この特別授業を受け、後世にも戦争の恐しさを伝えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日の特別授業と受講し、2つのことと知れたよ...
1つは被爆地の原爆投下当時の末態についてである。
2つは、学校生活では被爆地の末態についてはあまり
教わらなかったが、特別授業のおかげで原爆投下による
その時人々の生活状況になり、その時兵士たちはどの状況に
と行い、そしてどの様な心境であったかというところを知ることが
できた。そして原爆投下による被害と残ったものの苦しみ
が分かった。

2つは原爆の威力についてである。原爆の威力は
想像がつかない。冷戦中にアメリカとソビエト連邦が核戦争
を繰り返したことが想像し、原爆の使用は両国
にどのようなことになったか。

そして最後に世界は、そのことを守らなければならぬ
ことを実感した。それは核戦争を起さなければならぬ
ことが分かった。

このことを世界で守ることは、世界に戦争によって
悲しい人が増えること、そして世界の各国も原爆被害
に苦しんでいる人がたくさんいるということ
を新たに知ることができた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは原爆先生の授業を受けて本当
のこととぼくたちからわかることとは大
きなちがいがあってよくわかりました。
ぼくたちからわかることは、戦争にま
たことにくらべれば、まだなまぬるく今
会の原爆先生の授業で本当は言葉で
はあらわさないうほど、人だったとい
うことがわかりました。この原爆
先生の授業でもう一つわかる。それは
戦争はどんを理由とするとおこして
はいけないといふこと。原爆で火暴
しくなれた人も生き残って放射線によ
ってそのあと病気にましばまれるなど
一つは原爆のせいでは何万人もの人が
苦しみをしてせくなってしまうことを
体験した日本が、戦争でもう戦争はお
こしてはならないと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは原爆の授業を受けて分かったことはB29の爆
げき機が広島と長崎に爆弾をおとした事です。
その爆弾の名前が「リトルボーイ」その意味小さな
子どもとあれた時に名前が不思議だなあと思いま
した。原爆の話も聞いている時に、さっごくたつよあ
とぼくは感じました。このリトルボーイは57
と言われた時に、思ったのが飛行機に57の
爆弾を積んでいっしょに飛ばした事にびっくりし
ました。原爆ドームが広島にある事は勉強してから
分かりました。ぼくはなぜ日本に爆弾を落
したのが気になりました。
ぼくは原爆の話も聞いて、すごい広島の人々
が亡くなってしまうと悲しくなりました。これか
らもうこの原爆の話も中学校に行
ったらこのことを忘れないようにし
たいと思います。そして原爆の話も
生かしたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、この原爆先生の授業を受けると広島
 に落とされた原子爆弾は、とても高温で、放射線
 をまき回しながら、爆発し罪のない人の命をうばう
 としても悲しいものと、簡単一般的に伝えられている
 話を信じていました。しかし、今回の特別授業を
 受け、本当の、原子爆弾とは、太陽の表面温度
 より高く、しかもそれが、地上600mの上空で爆発
 し、生命のほとんどは、一瞬で炭のかたまりになり、
 衝撃波で、こなごなになりになってしまうという
 まったく想像できない話でした。この話を聞いた時、
 一般的原子爆弾の話よりも悲しい、恐い
 ものだとは思いつつも、まったく想像できませんで
 した。そして、ぼくは思った事があります。それは、原爆
 の恐怖はそれを経験した人にしかわからず、経験して
 いない人は、形でも恐い事を伝えることができないと思
 います。今ほど原爆というから何年の年月がたち、原爆体験
 が少なくなっている今、真の原爆の恐い事を知らなく
 ぼくたちが次の世代に原爆の恐い事を形だけでも伝えて
 いくことが、思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、初めて原爆についてくわしく知りました。前から原爆に興味がありませんでした。だから原子爆たんの名前が「トルホー」という名前とは思っていません。やっぱり戦争はいけないと思いました。

広島にいて助かったなんて、すごいと思いました。トラックの運転手の人はずっと強いです。

ひばくした人が寄ってきたら私はこわいです。でもひばくした人はかわいそうだなと思いました。生き残った人はとてもうれしかったと思いました。この前テレビでくつひもかほどけ止まったところは壁だったので助かったとって言いました。私はそれだけで生死を分ける人だと思いました。

原子爆たんってというのは本当にこわいななと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の特別授業を受講してみて、学校では学習していたり所まで教えてもらいました。

原爆先生のお父さんの実体験も聞かせてもらい、改めて原子爆弾がこの世には、たがたり、二度とこのおな事が起ってほしくなりという気持ちがとても深まりました。

中でも、広島の日間の話がとても印象に残っています。全身が火売けたた木、人間の姿をしていないという表現からの想像がとても不気味で、まるで一緒にいるかのように恐怖をまのあたりにしました。広島を原爆にムか世界遺産に登録されましたが、このたった一つの原爆でたくさんの方が命を落とし、町が吹きとんでしまうというのでは、これから、この先も、このおと先の未来もこの原爆にム等、いつの日代になっても平和を呼びかけあってこのおな事が起らないで欲しいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回の授業を受けて原爆のいかにその悲惨さがよくわかりました。まず、いかについでの話を書きました。お話しはおどろくことばかりでした。その中でも、特に印象に残ったのは、原爆が破れつしたときに出す熱線の温度です。太陽の表面温度よりも熱いというのはいままで知りませんでした。また、その熱によって、水を一瞬間でかなりの量を蒸らさせるので、それにより死んでしまった人も多数いたと知りました。また、放射線により、後から死んだ人もいたというのを改めて実感させられて、原爆はよくなるといふのの本当の意味がよくわかりました。そのような意味でも、原爆ドームは残すべき世界遺産だなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

池田先生へ

この間は、原爆先生として池田先生のお父さんの体験言話を教えていただき、ありがとうございます。

戦争中の苦しさがよく分かりました。

被爆者の求文助にあたたかみの「助けようと思っ^て手を差し伸べたら、握った腕の皮膚がずる、とはがれた」という悲^{しみ}んな話を聞いて原爆は、とてもおそろ

しい物だということを感じました。求文助していたときに「お母を

助けたい」と言った弟の言葉、このことがきっかけで助かった妹は手紙まで

池田先生のお父さんに届けてくれてお父さんは助けられたと思^ったのでは

ないでしょうか。悲^{しみ}んな話のほか、原爆の細かい知識などほかでは学べないことが学べ

て勉強になりました。最後ですが、このような授業を色々な所でやり、原爆を知^ってる人を増やしてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆池田真徳先生の話を聞いたり、メモをしたりして、免死強のやくになりました。

例えば、「尾のつばさが回転している飛行機をとめた」とか、「いきなり約5秒の原爆を落としたときに飛行機が空高く上がった」とかです。

私は最初原爆のことが少しよく分からなかったのですが、池田真徳先生の話でよく分かりました。

前半は聞くだけで、後半はメモをとりました。

前半は池田真徳先生のお父さんが江田島から宇品まで行ったいろいろな出来事など話してくれました。

後半は、B29爆撃機エノラ・ゲイや、原子爆弾投下都市の条件3つ教えてくれたりしました。あと、爆弾のい力の1つ1つ教えてくれました。いはりメモとしました。

最後の約5分間VTRは、池田真徳先生のお父さんが、映りました。私はお父さんの話を聞いてすごく心に残りました。

VTRが終わってすぐ手紙を池田真徳先生が読んでいました。私はまたそのお父さんの手紙を聞いて心にひびきました。この話を聞いて本当によかったですと思います。

また今度くわしく話を聞かせてください。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私はいままで社会の授業やマンガ、テレビなどで戦争の話は聞いたことがありません。でもこの授業は戦争の体験者の手帳を読んでもらいました。

本当の話は信りませんが、それが現実だとおもうとこわくなりました。特に原爆の光と熱風により、おしやんでなくなってしまう人たちのことがおどろきました。今まで歩いてきた人がきえてしまうのはおそろしいですが、あつさによって心がとけてたれさがる状態にいるのも痛くておどろくと思います。考えただけでこわくなりました。

ついに、太陽より熱いものがふってくる時、想像しても分かりません。原爆がもし、東京に落ちるとおもうのですが、もう2度と日本が戦争をやらないでほしいとおもういます。いや、世界で戦争がなくなってほしいです。

戦争がおきる原因は、多分お互いの意見があわずなってしまうのとおもういます。なぜ意見があわずな戦争になってしまうのかを私たちはこれから未来の平和と安全をまもるため、決して戦争での勝ち負けでものごとを決めるのではなく、話し合いで決めないとおもういます。それなら勝ち負け関係なく、人もたくなることもない平和な未来になれるとおもういます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、今回原爆先生の特別授業をうけて、勉強した
(原爆)

た"けで"は、分からず、戦争のさ"んこくさを改めて
知ることか"て"きました。

話の中でも、特におそろしい事"と"感じたのは、原爆が
爆発することによる、放射熱と衝撃波の強さです。

爆発中心"地"の温度が100万℃、そこから600mはな
れた"地"までの温度が、鉄がとけてしまう1500℃の2倍"

このことには、本当におどろきました。そのあとに、

500 m/秒の速さの衝撃波がくるとなると、一体何が残る
のか"このことは、本当におそろしいと驚きました。

最後の、原爆先生のお父さんの映像を見ていて、現代

の人には分からない戦争(原爆)の本当の事実を聞け

ました。先生のお父さんが泣いていたのは、今でも

思い出すと悲しくなる現実があ"た"からだと感じます。

これから、このような悲しいことが起こらないことを

願っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

原爆先生の授業で、原爆がどのようなものなのか、また、その被害についてを勉強しました。

原爆先生のお父さんが実際に広島に兵隊として行き、そこで原爆が落ちた所を見て、その日からの9日間を本にした「ヒロシマの九日間」の朗読していただきました。

その後、原爆の被害についてもお聞きしました。その時に、私は、3月11日に起きた東日本大震災のことを思い出しました。福島原発の事故も同じことなんだと思いました。原爆のような核兵器ではないので、事故は仕方がないのだと感じました。原爆のような核兵器や科学兵器がなくなると嬉しいとお話を聞いていて思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆先生の特別授業を受けて、原爆は
みんながなと思いました。なんで原爆を落とす
のに大都市で大きくて、空しゅうかな、平和な
ところに落とすのかなと思いました。それで、
たくさんの方が死んでしまい、いい思いをす
る人がいなのに落とすなんて、おかしいで
す。でも原爆のしみはすごいです。
鉄がとける温度が地上におちたら、人を
すごいことにしてしまい、人から白いけむりがで
て、一しゅんがいなくなり、かげのしみかでき
るからです。
この原爆のせいでたくさんの方が亡くなり、
傷つた人がいたので二度とこんなことかない
ようにしてほしいとルからそう思いました。
この特別授業の内容を一人でも多くの
人にしてほしいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、4年生の時に、原爆ドームを訪れ、8時15分で止まっている時計や、こぼれているお弁当箱などを見て、心の中が雲のような物でおおわれたのを覚えています。その時、原爆の悲惨さを知り、二度とこんなことは起こってはいけないと思ったのですが、今回原爆先生の授業を受講して、原爆が投下された当時のお話を聞いて、心の中がくもるところではなく、言葉では表現できない悲しみが生まれました。原爆ドームの近くにある、平和記念館に展示されているものは、ほんの一部なんだなと思いました。

原爆によって多くの人々が傷付き、また病に苦しんだりしたことを改めて感じました。

放射線と放射能の違い、1kgという重さの意味が色々なことを今回授業を受講して学びました。原爆のおそれを1人でも多くの人に知ってもらい、世界から原爆をなくしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

お話ありがとうございました。

原爆がもたらしたごんくさがこくさが伝わりました。

あのドラム缶がなければ、あの死人数はもう少し奇麗な話、びくびくしました。

自衛隊のみなさんが伝わりました。

大やけどをおった人や手足がなくなっている人うじ虫がわいている人見るのもいやだったと思はれました。みんなよくもおうとしていました。

お父さんの言葉を聞いてすごく感謝しました。原爆のことは伝わり

決って戦争をして、川ないところなどを改めて実感しました。

ありがとうございました。

またぜひ来てほしいと原爆の話を聞かれています。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆を使ったりして戦争をすることは、絶対に
したくない、と心から思いました。

私は、学校でよく誰かと言い合いになってしまったり、
もと"平和"なクラスがよかった、と思うことがあります。
しかし、原爆先生の特別授業を受講して、今のまま
のクラスでも十分平和な人た"な、と思いました。

人によって"平和"の意味は違うかもしれませんが、
私は今回の特別授業を受講して、"平和"とは、
人々の命が安全であることだと思いました。

戦争は、人々の命をうばう悲しいものだと
前から思っていました。今回、さらに"悲しい"の
意味が"わかった気がします。

私は、実際に被害(戦争による)を受けたわけでは
ないので、実際に被害にあった人にとってみたら
私の考えはとても甘いものだと思います。

それでも、原爆のことを後世に伝え続け、
ここからの日本で戦争がおさないようにする
義務が私たちにあります、と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

「原爆先生」の授業を受けて、文面教科書、テレビ、新聞などでは感じられない思いをいただきました。「感動」や「根柢」などでほなかつたです。一番近いのは「驚愕」という言葉がそしれません。終わった後、自分に残った感想は

「ただ、ただ、すごか、た、それだ」けです。

これだけ広島に投下された原子爆弾のいりよくがすごいかは知、ついたつもりでした。でも聞いていて、頭が真白になりました。体験した話は予想以上になまなましく、自分の中で映像を流し、想像しながら聞いていても、体験した人にしか分からない感覚があったと思います。

ただ話を聞いてると現実な気がしませんでした。でも原爆のいりよくの話などの話から本当にこんなことがある。たんだな、と思、い、信、じ、た、く、な、い、!! という思いが強まりました。でも最後のお父さんの話を聞いて、「それいすまゐる」... そう聞いて現実なんだなと感じました。

今も、これからも人にこんな思いをさせてはいけないんだと思、い、ま、す、し、た、。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆のことを教けてくださり、ありがとうございます。お話しした授業でわかったことは、原子爆弾はおそろしいものだったということ、実はアメリカだけではないこと、分れたのは60分の1しかなかったということです。

授業の中でも、池田先生のお父さんの日記がしるげきをうけました。学校にある「はたしのゲン」は広島県のみ爆者からの視点だけで、お父さんは軍隊の人で、どちらとも爆してしまう可能性は同じなのかなと思いました。死体を運んだり、大やけどで痛がったり、痛がたり、今も何かよくて、何か悪いかわからないし、今も今の言葉で言えば、悪いことを教育されているかもしれないから、いろんなことをしりたっています。あと60もがんねつしてしま、たらというのか悪いことはわかるので、ホスピタリのような所がけりことなのかなと思いました。さくまえよりも考えることや、わかることがありました。いつか原爆資料館に行きます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆の授業を聞いて、
 授業を聞いている時に思、大事が有ります。それは、
 私(兵士)と被爆にあつた人たちです。そして、それ
 は、考えても考えられぬ事だ、と聞い
 ているうちに分かりました。私(兵士)は、被爆にあつ
 た人たちに手をのばさねども引き上げられな
 いと言ふことにおもわず涙が出てしまいまし
 ました。被爆にあつた人たちは助けを求めたが
 びふかかちかふる痛、水も飲めない、と
 思ひました。しかし、ここで休み時間になつた
 ときは、おおよそ半分の人は涙は絶対に
 涙が「砂」でしてしまひそうです。でも後半の
 方が、涙が「ツ」よほした。
 熱線・衝撃波・放射線、これら原爆の爆弾
 の危けんな所であつた、と、右所か、と
 思ひました。本当に希むだと思ひました。そして、
 最後のDVDで「さ」してしまひまし
 た。今も生きています。原爆の話を一度き
 たいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の授業を受講したことで、

原子爆弾の威力におそろしくなりました。

また、原子爆弾を投下する都市は、効果的にはかきさらす可能性が高いところにしていて、

候補になった都市で 横浜 新潟 京都も

はじめはふくまれていたことを知り、意外でした。

また、広島や長崎が"もし、くもっていて、

くもにも切れ目が"できなかったのなら、

原子爆弾はおとされなかったかもしれないと知り、広島で

くもっておらず、長崎で雲に切れ目ができてしまった

ことを残念に思いました。また、ドブツクに上がるのを

助けようと手をつかんだら、皮膚が"とれて!

ま、結果 相手も"のため しゃたり、

火をけすための水おけに、死体か"スって、

出さうとしても、皮膚、か"とれたら"けて、

なかなかた"せなか"たり、死体には、うじ虫か"

ついていたりしたという、いさな出来事に

ただ"った。しょうけ"きを受"るだけでした。

また、"二のような"皮膚"等を出す、核兵器を



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

なくして、その核兵器を使用する。戦争も
なくさなければ" ぐら+お" と、改めて思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは先生に広島^の原爆の話^を聞き、改
めて戦争は「かわいなあ」と思いました。
先生のお父さんが動画でおっしゃら
れた言葉の『平和資料館のかざられてる
皮が垂れ下がった人形なども、本当の原爆は、
そんな生ぬるいものではない』という言葉
です。そこでぼくは、恐怖とおどろきが
いっぱいになりました。また、広島以外でも
何も関係ない人まで戦争で被害を受
けるのは、とてもかわいそうだなとい
う思いになりました。

また、原爆の話^を細かくくわしくして
くれ、勉強になりました。

いろいろな話を2時間もしてくれ
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

僕が原爆先生の特別授業を受講して学んだこと
 ばとつあります。一つ目は原爆を新兵器の実験
 として広島長崎に投下したということです。日本は物資
 が不足し負け糸巻けていて、異変も確定だったのにな
 ぜ原爆を投下したのかという疑問はときましたか
 アメリカに対する怒りが多くあります。一つ目は原爆投
 下のころは土佐に京都が入っていたとどりの
 おどろきと京都がじぶがいたことに対する安どの
 気持ちです。京都は僕の先祖が代々住んでいたとこ
 ろなので原爆が投下されなくはかたと思っていま
 す。また長崎が雲の七カ所間が起きたせいで原爆が投下
 された言も原爆先生の父がドラム缶にさしきられ、早か
 た言などからこういふ時は運の良さがものを言つた実感
 しました。このような貴重な体験金を与えて下さった原爆
 先生に感謝します。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆のことを教えていただき、ありがとうございました。
受講する前は「原爆、怖ろしい」とか思っていたのですが、
受講した後は、もう「恐怖」という漢字を何回使っても表せな
いものだと分かりました。原爆についての話の途中、池田
義三さんの話では、涙を流さなければいけません。

また、原爆についての詳しい説明で、原爆投下都市
の条件、エノラゲイのことも原子爆弾の投下について、
たくさんのお話を聞きました。また、今までと
疑問に思っていた、なぜ原爆でできた水蒸気がキノコ
のような形になるのかという理由がよく分かりまし
た。一番驚いたこと、それは、原子爆弾の威力が
ウラン1kgのみ、大きさはゴルフボールくらいのものが
広島全体を破壊する、その恐怖が、いや、恐怖
では言えない「恐怖」が、僕の体にひびいた
ような感じがしました。

この特別授業を受講して、一番感じたことは、
原爆の恐ろしさは、今も生々しく残っていて人の心
を傷つけている。二度とこのような悲惨なことをしては
いけないと後世に伝えていかねばいけないということだ。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

普通のように教科書にのっていた原爆の話や写真。

おそろしく、世界にあてはいけないことをぼんやりとしか
わからなかった私は、原爆先生の授業を受けて初めて原爆
の悲しさやおそろしさ、そしてこれが「人間のしていたこと」だ
という事実を深く知ることができました。

原爆先生の話は、実際に原爆した丸島へ行った池田
さんの話や、その時の日記の話を使ってとてもわかりやすく
原爆のおそろしさや使ってはいけない、という思いがこみあげて
きました。また、原爆の説明の際は、太陽の表面温度と
比べたり、実際のワフシの量ぐらいをゴルフホールで分がりや
すくしたり、東京スカイツリーで表したり、日記に書いてある状態
を表してくれたおかげで、私でもとてもよくわかることが
できました。「本当にあったこと、事実をよく勉強して
次の後世にどうするか。」と最後に言ってくれた池田
真徳さんの言葉を大切にしていきたいと思います。
おそろしいとは思いましたが、とても大切な授業
で、「私も原爆ドームへ行ってみよう」と強く思えること
ができました。本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、二つ強く感じたことがあります。

一つは、日記を読んでいる最中、私は、頭の中で想像することができ、動きの部分も少しいやな気持ちになりました。

どかんがあったことと少し車がおくれたおかげで9人の命は、たすかたけど、広島と長崎の住民の人は、命をうしなった。こと二発の原子爆弾は、そのぐらいすごい事をしました。

二つ目は、おそろしいものではない。ということ。

最後の方で私は、聞きたくなくなりました。

悪い意味では、ありません。ウラニ1kg.でしたが、その60倍のいきよくだとしたら、聞いかけで、頭がおかしくなりそうでした。広島だけでは、おさまらないと思いました。

ですが、この特別授業のおかげであまくみしていた

原爆もすごくふく雑で悲いおそろしいを通りこしているのだと感じました。素晴らしい体験ありがとうございました。

ございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

私は 池田眞徳先生の授業を受け、今までは
ただ、広島と、長崎に原爆が落とされた、
ということしか知りませんでしたか。
授業を受けて、どのような原爆だった
のかや、他に候補に上がった都市はどこ
だったのか、きのこ雲がどうしてできるか
など、多くのことを学べたと思います。

「広島の日記」の内容の中で私は、
原子爆弾が投下された付寄の人たちが、
自衛隊に助けを求め、痛いのをか
まんしてトラックに土かきうとしている所
と、弟が姉を助けようと自衛隊の人たちと呼
びとめ姉も、足にはリッパいた包帯を取るの
に、痛さにたえ声アツもぶさなかつたというこ
ころが印象に残っています。話しを聞き
ながら、自分ももしその場に行ったらと考
えると、自分もそうなるかもしれないと心配
になりました。

私もいつか、原爆ホームに行ってみたいです。